

環境学習を学校に広める事例 ～身近な自然と子どもたちをむすぶ～ 「四季を活かした校庭樹木とビオトープ活動」

対象：小学校3～6年生

関連する教科：総合、理科、国語、道徳

【活動の概要】

活動の背景

周囲に自然が少ない環境の学校でも、校庭に植えられている樹木やビオトープを活用して、多くの学年やクラスで子どもたちが学校や自然に愛着を持てるような学習をおこなえるように、委員会活動として本活動に取り組んだ。

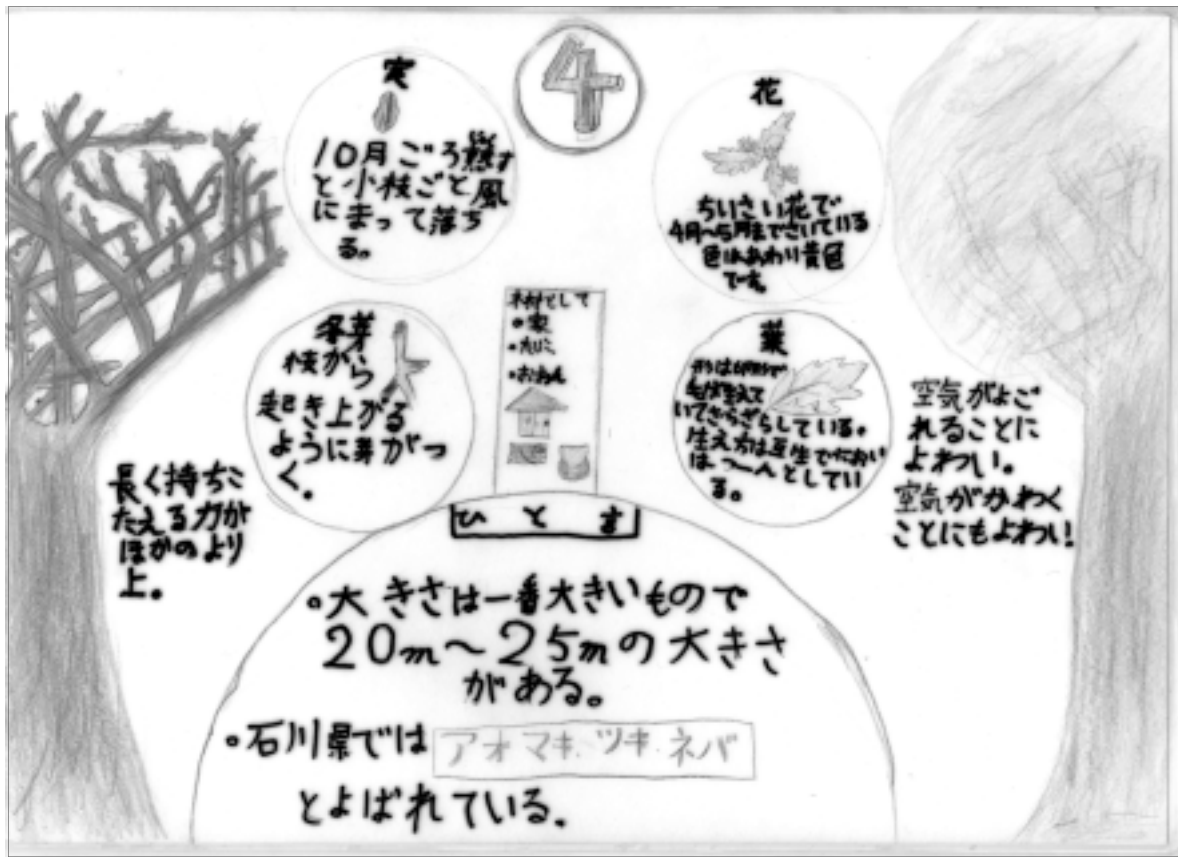
1. グリーンアドベンチャー

概要

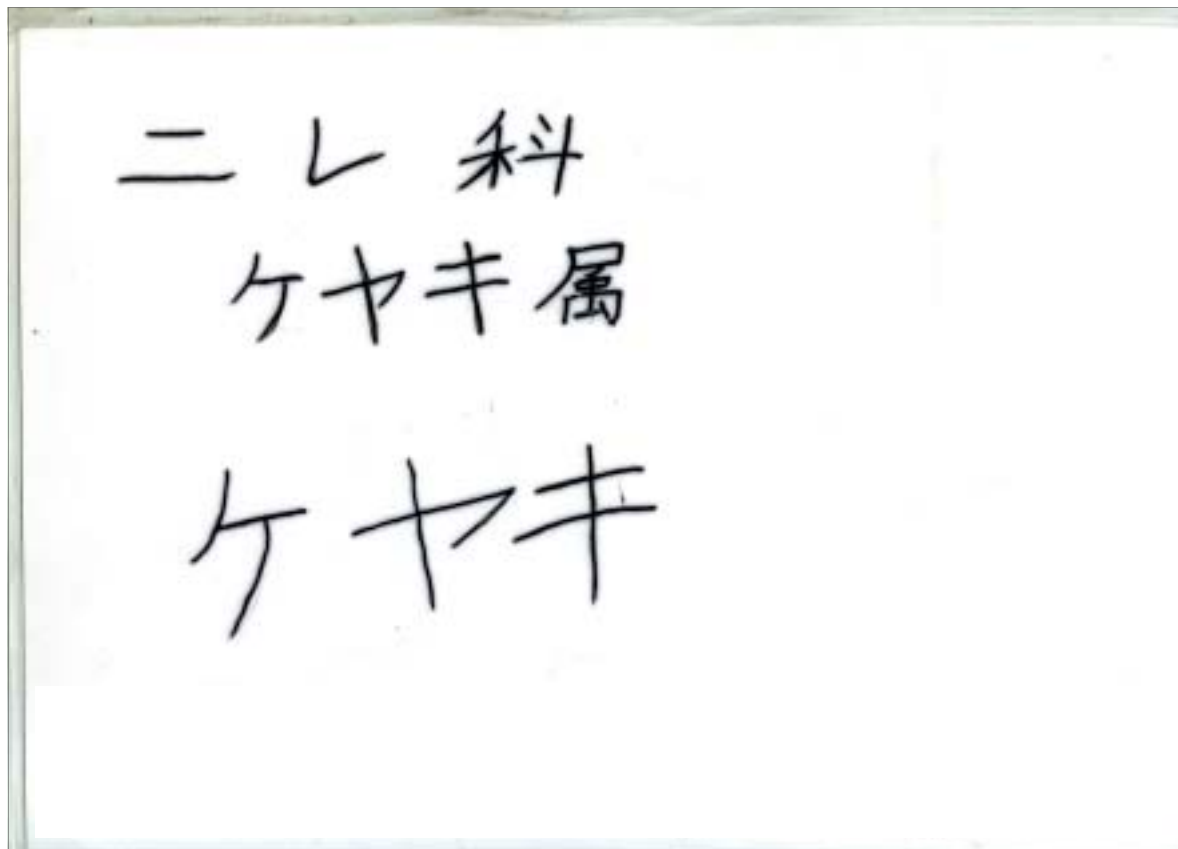
子どもたちが樹名板を設置した校庭の樹木をまわり、名前をあてたり樹木の印象を書いたり、自分のお気に入りの木を選んだりする。樹名板作りに取り組んだり、季節によって樹名板をとりかえたりすることによって、様々な学習の発展が期待できる。

準備	樹名板を作り、設置する		学習指導要領の対応
	活動内容	留意点	
	<p>校庭植栽図を利用して、校庭の樹木名を調べる。</p> <p>希望学年が総合の時間に樹木を調べ、樹名板を作る。 〔樹名板：資料〕 表／樹名のヒントとなる説明を絵と文で表す。 裏／めくったら読める向きで、樹名を書く。</p>	<p>植栽図は、大抵、事務室で保存されている。</p> <p>高学年が適当。6年生の卒業記念として製作するのもよい。 ・画用紙にかいたものをラミネートし、穴を鳩目で補強する。</p>	<p>理科 P.29</p> <p>国語 P.81</p>

〔資料 表〕



〔資料 裏〕



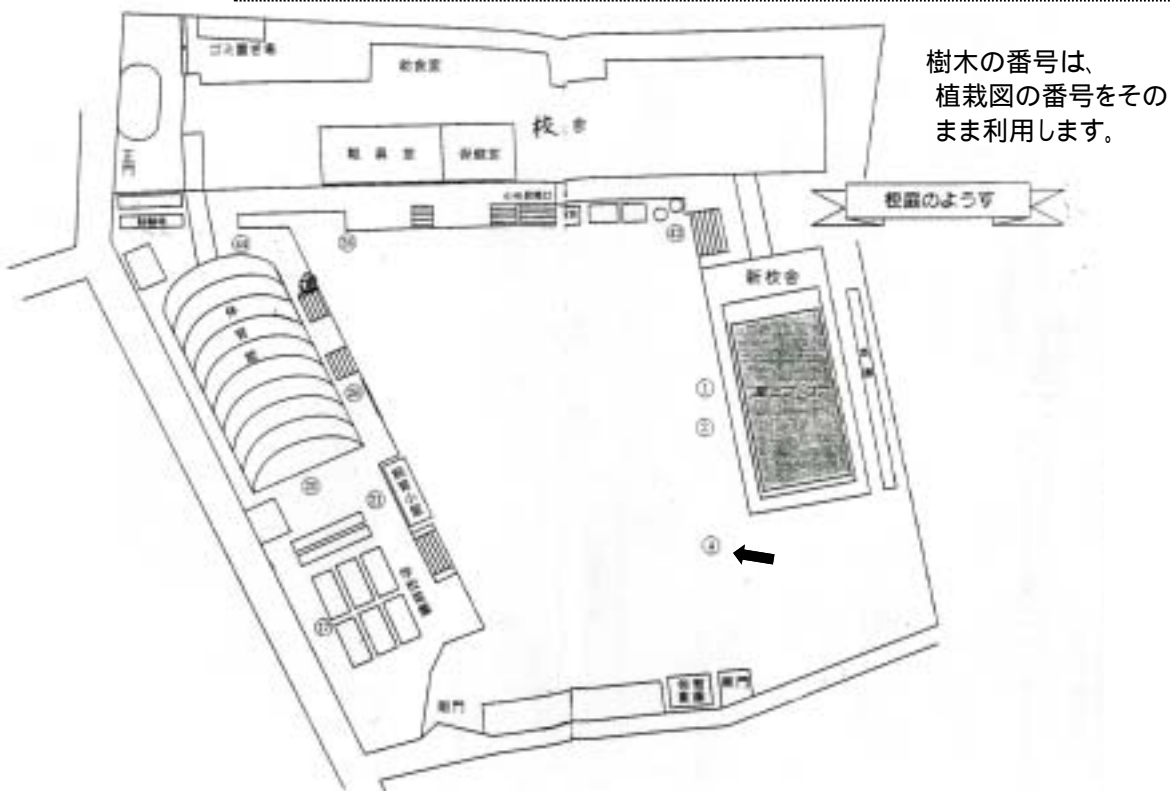
樹名板を設置し、各担任にグリーンアドベンチャー用紙を配る


活動	活動内容	留意点
	<p>季節によって樹木を選び、委員会活動で樹名板をつける。</p> <p>委員会担当から各担任に、グリーンアドベンチャー用紙〔資料 〕を配り、希望クラスは期間内に実施する。</p>	<p>その季節に見せたい木を、校庭に点在するように選ぶ。 (麻紐やシュロ紐等は自然になじみ、掛りがよい)</p> <p>樹名板は、2～3週間つけたのち撤収し、季節が変わったらその季節に合った樹名板をつける。</p>

学習の効果について


- ・ 樹名板を作ること自体が楽しい授業になり、その後委員会活動等を利用して季節ごとに実施すると、継続的に無理なく楽しく活動でき、樹名板も傷まず子どもたちの関心も薄れない。
- ・ 季節の樹木を10種類程度にしぼっているため1時間で実施でき、子どもたちが樹名板をよく読んだり、木の様子をよく見たり、印象を書き留める時間がうまれ、木に親しみを持つことができる。
- ・ ワークシートにしたがって活動すると、グループや二人組での対話練習になり、楽しい雰囲気の中でコミュニケーション力がつく。

〔資料 裏面〕 グリーンアドベンチャー用紙の裏面には、樹木の場所を番号で表した校庭の地図をのせます。樹木の番号は、表面の表の番号に対応します。





春のグリーンアドベンチャー



● 11本の木を見つけましょう。
木を見つけたら・・・









①木の名前を当てる
(正かいたらワークシートに○をつける)

②正かいた名前をワークシートに書く

③木の印しように一言で書く
・木の全体の様子
・葉のつき方
・どんな場所にあるか など

④お気に入り度を書く
☆☆☆…大変気に入った
☆☆…気に入った
☆…ふつう

No.	正解	木の名前	木の印しよう	お気に入り度
1	○	ヒマラヤスギ	大きくとげとげしている。	☆☆
2	○	ソメイヨシノ	ぼこぼこ。	☆☆
4	X	ケヤキ	ザラザラしていて皮がはがれている	☆
17	○	ヒワ	ほろいがかかりしている	☆☆
20	○	ハナミズキ	さからさからで、恐竜の尻みたく	☆
21	○	イチョウ	ギンナツは女さ	☆☆
26	X	カリン	はははみでしてはみましている	☆☆
28	○	ツデジ	とげとげしてていた。	☆
36	○	シラカシ	かみの1つのエタ長い	☆
42	○	メタセコヤ	ちぼちぼはかはえている	☆☆☆
44	○	シデコブシ	あながあた	☆

2. 私の里木

概要

子どもたちに校庭の樹木の中から気に入った木を選ばせ、自分の「里木」として継続的に観察させたり対話させたりする。

「里木」を選ぶ		学習指導要領の対応	
活動	活動内容	留意点	
	校庭の樹木から、「里木」を選ぶ。	できる限りひとりひとりが違う木を選ぶようにする(木に集中できる)。	
	記念写真を撮る。	初めての観察時に、教師が回りながら撮る。	
	四季を通じて、観察に行く。	木のそばの生き物や周囲の環境にも注目し、観察カードに書きこむ。 ・「観察」ではなく、「会いに行く」と言うと、より里木に親しむ気持ちがわく。	理科 P.29
親しむ	運動会などの大きな行事の前に、里木に語りかける体験をさせる。 (例) 明日、どんなふうがんばるのか、自分の決意を話しておいで...等	道徳 P.51	

学習の効果について

- ・自分の観察をもとに、木の基本的な特徴がわかる。
- ・継続観察で、四季折々の外見の変化を捉えられる。
- ・校庭の樹木とつながることで、子どもたちは安心感を得られる。
(特に中学年までの子どもたちは、木の葉のざわめきを「がんばってね。」「見ているよ。」という木の声として聞き、6年生でも、友だち関係に悩んだ時に誰にも言えない事を里木に聞いてもらって心の支えにするということがあった。子どもたちはいい天気の日「あ～里木のそばにいきたいな。」と言うことがある。)
- ・里木の樹形や樹勢からその子が共感する点がわかり児童理解につながる。
- ・遠足などの機会に近隣の公園に設置されたグリーンアドベンチャーを活用すると、また体験が広がる。

参考

「里木」の活動の元は「木と学ぼう」PLT (Project Learning Tree = 木を通した環境教育プログラム) 活動事例集に詳しく掲載されている。

〔問い合わせ先〕

ERIC国際理解教育センター

〒 114-0023 東京都北区滝野川1-93-5 コスモ西巣鴨105

tel: 03-5907-6054 (研修系)、03-5907-6064 (テキスト系)

fax: 03-5907-6095 <http://www.eric-net.org/>

3. ビオトープの四季をいかしたビンゴゲーム

概要

子どもたちが見慣れてしまっているビオトープや校庭で、ビンゴゲームの手法による観察をする。課題によって様々な観点・視点からの観察が促され、新たな発見がある。

準備	ビンゴシートを作る		学習指導要領の対応
	活動内容	留意点	理科 P.29
活動	ビンゴカードを作る		
	活動内容	留意点	体育 P.80 図画工作 P.34
	観察してビンゴシートを完成させる。	以下の点に、留意する。 ・ビンゴゲームを完成させることにとらわれ、観察がおろそかにならないようにする。 ・ムカデなど毒をもったものや、よく知らない生き物にはうかつにさわらないよう注意する。 ・冬バージョン・春の準備をさがそう！では、ひっくり返した石や木などを元に戻すことをしっかり確認する。	
	発展させる。	単発で終わらないように、各回とも簡単な振り返りや感想・気がついたことを共有する時間があると気づきの幅が広がる。 ・秋バージョンビンゴゲームで集めた葉っぱを「落ち葉のカードゲーム」「落ち葉のグラデーション」などの活動につなげることができる。	

学習の効果について

・クラス全員が観察できたものについて、事後に詩の授業ができる。

(例) ナメクジの卵はどんなだった？

色・形・大きさ・様子について全員から様々な比喻を出し、気持ちを付け加え、題名をつけると素晴らしい詩になる。こうやって詩を作ればよいのだとよくわかる。

〔資料 〕

春をさがそうワクワクビンゴ

サントラムンはいいた？	前に食べられた葉っぱはあった？	ボヤヤげしたものはあった？
むらさき色の花が咲く野草はあった？ 公園の中に色をつけよう！	ぼろぼろしたところはどこ？	動いている生き物はいた？
春のおいびどどこでした？ においも互換期かいてみよう！	水の中にはなにがいた？	春だな～と思ったNO.1は？

ワクワク・ドキドキしたことや不思議に思ったことは？

年 組 班

3はんにす。

春の準備発見ビンゴ

石の下には何がいた？ ・タンゴムン ・アメウシ ・ムカデ ・カエル ・ハナブチムシ	葉っぱのかげには何がいた？ ・たにし	つばみを持った動物を見つけたかな ソウダウ ボトウソウ
たまごはあった？ ・タンゴムシの ・カマリのたまご	寒いところはどこなところ？ ・水の中	動いている生き物はいた？ ・ムカデ ・カエル ・タンゴムシ
あたたかい場所はどこだった？ ・こやか	水の中にはなにがいた？ ・おたまじくし ・くも...? ・たにし	ビオトープのNO.1は？ ・カエルの けにカエリ

ワクワク・ドキドキしたことや不思議に思ったことは？

- ・はじめ うつみんしているカエルを見て おんげかんじ なんだなと思いました。(まかた...)
- ・カエルがとうみんして 最初は こわかた けど おわ いく たら なって きた。
- ・カアヘビの しら いま に 切れ 目 みたい の か あて て いく り した。
- ・カエルを さわ れて よ か た。
- ・ 白 い ま ゆ み た い な の か あて て いく り した。
- ・ お と 自 然 を 知 ら な い い !

【ワクワク・ドキドキしたことや不思議に思ったことは？】

- ・クモが水面にいるのを初めて見てビックリ。
- ・もっと、自然のことを知りたい！
- ・カエルがとうみんして、最初はこわかったけど、かわいくなってきた。
- ・白いまゆみみたいなのがあって、びっくりした。
- ・思いもよらない虫や物。例えば、ナメクのだまごや毛のあとなど、とてもびっくりした。夜、たぬきみみたいな動物やリスが食べているのをみてみたい。

秋っていいな色いろピンゴ

アウロはいた？	ぶらさがっている葉があった？	くっつくものはあった？ 刺のためのくっつくのかな？
みわみわしているものはあった？	クマの毛はあった？	秋のNo.1は？
いろんな形・色・大きさの落ち葉を3〜5枚集めよう！	みどり色の虫はいた？	どんな鳴き声が聞こえた？

夏はっけん！ 数字ゴロゴろピンゴ

やり方

1. 9つの口のうち8つには1〜9までの数字を好きなところに書きましょう。（一つ残らない数字があります。）
2. 残りの口には、1〜4をかいてください。
3. さあ、ピンゴの始まり。ボートでこんな数を見つけよう。
 - ① 数でピンゴ=虫の足の数や羽の数、葉っぱの数や花びらの数がピッタリの時
 - ② 形やもようでピンゴ=虫の形や葉っぱのもようがどの数かに見えるからかもしれません
 - ③ ごろ合わせでピンゴ=チェックリのように…（く、このつ、と読んでみませんか！）

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

ワクワク・ドキドキしたことや不思議に思ったことは？

年 組 班

アクション

不思議に思ったことは？

年 組 班

ピンゴシート参考

「あらかわ楽習実践ガイド」
(NPO法人荒川クリーンエイド・
フォーラム発行)

問い合わせ先：

〒132-0033

東京都江戸川区東小松川

3-35-13-204

Tel / 03-3654-7240

Fax / 03-3654-7256

E-mail renraku@cleanaid.jp